

知名町立知名中学校 ～ふるさと学習の取組～



瀨利覚のハカマタは、主に近世期に使用された墓跡である。琉球石灰岩の岩盤及び岩陰を利用し、必時に応じて石積みでの区画や成形を加えている。跡の要に永良部の墓制文化を知る上で大切な遺跡の一つである。これまで、6月の大島地区中学校総合体育大会の時期には、総合体育大会に参加しない生徒を対象に、学校近くの海岸（ウジジ浜）清掃をした郷土学習（自然保護活動）を行ってきたが、近年、地域の方々による海岸清掃活動が定期的に行われていることから環境がよくなってきている。そこで、これまでの学習に代わる郷土教育素材として、学校近くの風葬墓を史跡巡りの場所として取り上げることにした。

更に、事前の打合せを進める中で、史跡巡りだけではなく、植物観察と竹細工の紹介もしていただくこととなり、学習に取り組んだ。